

「トナカイにんげんのお面」づくり

かい
だい1回め
こうし
講師：ナラミックス

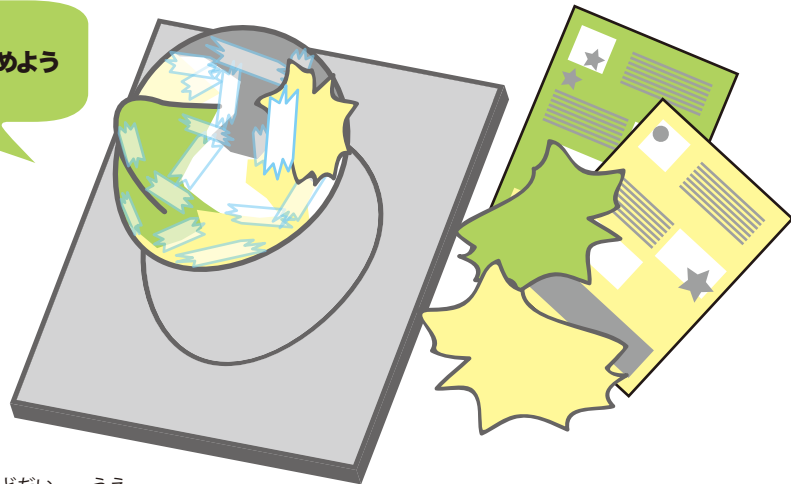
1.

ねんど板の上に ^{ばん} ^{うえ} じぶんのかおより一回り小さくトナカイのかおの土台をつくります。

チラシをちぎって丸め、テープをたくさんはりながら形を作ります。トナカイのかおは長いので、^{なが} ^{すこ} 少くちのぶぶんをとがらせます。

これはかみねんどが^た足りなくならないようにするためのじゅんびです。

なるべくギュッとかためよう

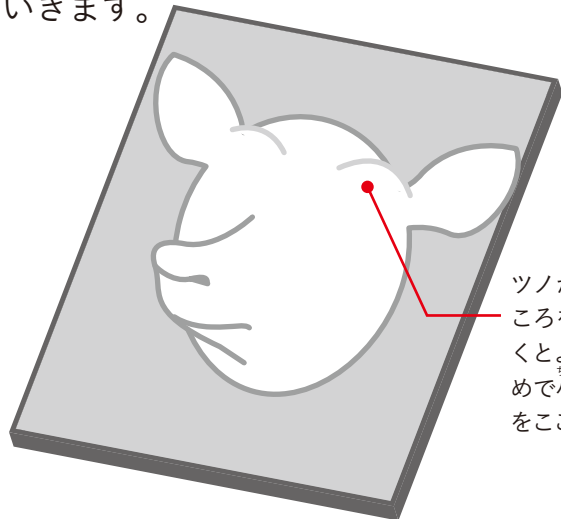
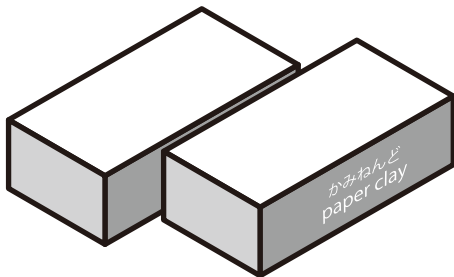


2.

あるていど形がきまったら、土台の上からかみねんど2こですきなようにかおをつくります。

あまりこまかい形にせず、かんたんにしましょう。

これはお面のカタになります。だい2回めはこの上にかみをはりつけていき、このカタからはがしてかみだけでできた張り子のお面にしていきます。



ツノがはえているところをもりあげておくとよい。(だい3回めで小さい木のえだをここに貼ります)

みほん



「トナカイにんげんのお面」づくり

かい
だい2回め
こうし
講師：ナラミックス

1.

かい
だい1回めにつくったお面のカタにラップをしておきました。

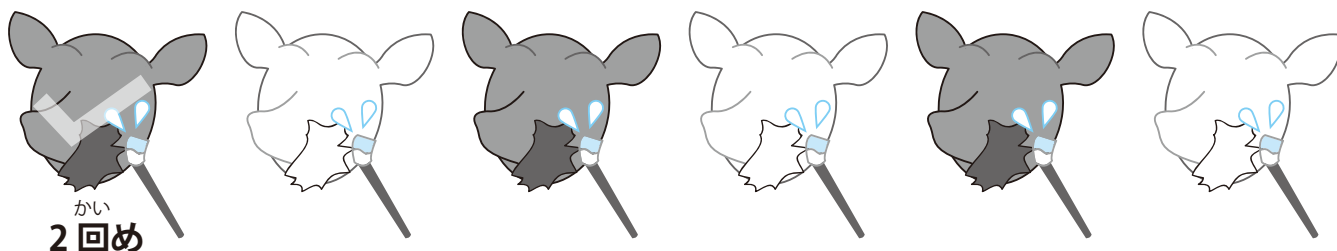
はんし みず
やぶいた半紙を水でといたのりでていねいにはりつけます。のりのこさは水がすこしとろっとするくらいです（水3：のり1）。のりをたっぷり半紙にぬり、はりつけた上からもまんべんなくのりをぬります。



2.

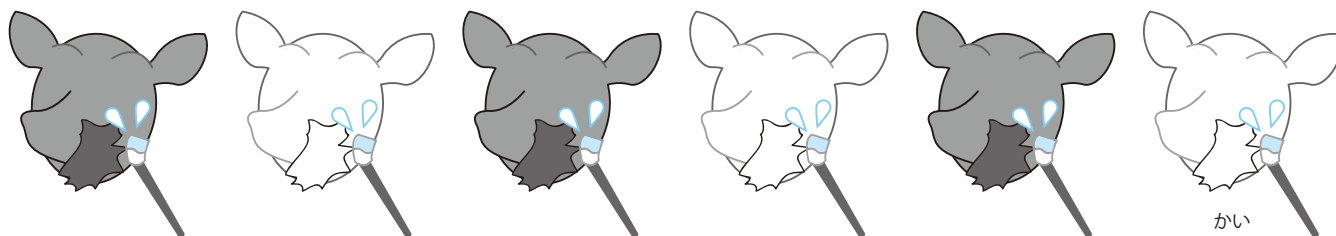
はんし
半紙がはれたらつぎはしんぶんしをやぶいておなじようにのりでていねいにはりつけます。しんぶんがはれたらまた半紙と、かわりばんこにはりつけます。8～13回くらいくりかえしてください。もっとはれそうなひとはどんどんはってください。はればはるほど、じょうぶにできあがります。

かみ
紙がはりにくいところは、できるだけ紙をちいさくちぎるのがコツです。ていねいにはると、かわいたときにできあがりきれいなのであわてずにはりましょう。



かい
2回め

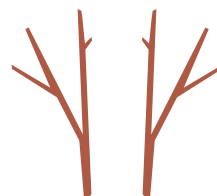
かい
なん回はったかわすれないようにチェックしよう



かい
13回め

じかい 次回のおしらせ

えだ ほん
ちいさい枝を2本もってきてください。
つぎの回でつかいます。



「トナカイにんげんのお面」づくり

かい
だい3回め
こうし
講師：ナラミックス

1.

かい
だい2回めではって重ねた紙をカタからはずし、しろ
えのぐでなん回かぬっておきました。
べつによいした紙とえんぴつで、どんなかおにしたいか下書きをしましょう。目のばしょは
じぶんのかおにあわせた方がかぶったときにあんぜんです。
したが
下書きがおわったら、きんいろ あかいろ くるいろ
したが
下書きをみながらかおをかきます。下書きのとおりにならなくても、きにせずかきましょう。ちなみにカタはなんどでもつか
使えます。



2.

かきおわったらもってきたえだ
とヒモをつけます。お面にキリであなをあけてとりつけるので、
かお
顔のかきおわった人から手を上げてせんせい
先生をよんでください。

これでかんせい
完成です。みんなでかぶってしゃしんをとったりしましょう。お面をかぶっているときはまわりがみ
見えにくいので、あばれたりしないようにしましょう。

